

「当院における出血性胃潰瘍の検討」に 参加中の患者様へ

当院では、「当院における出血性胃潰瘍の検討」という臨床研究を実施しています。この研究は、後方視的な解析により当院で診断した出血性胃潰瘍の臨床的特徴を比較検討し、現状を把握することを目的としています。

●2010年から2014年に当院入院した出血性胃潰瘍症例 221例

上記の患者さんのデータの解析を行いますが、患者さんのお名前や住所などの個人情報外部に漏れることはありません。

もし、ご自分の病名や転帰が、このような研究に利用されることを希望されない場合は担当医にその旨をお伝えください。希望されない場合は、その患者さんの情報が解析されることはありません。また、いったん解析がなされた後であっても、データを削除することも可能です。但し、データ公表後の削除は行うことができません。

この臨床研究に関してご質問がありましたら、担当医にいつでもお尋ね下さい。

連絡先

成田赤十字病院 消化器内科

担当医師 第二消化器内科部長 鹿島 励

TEL:0476-22-2311 (内科外来)